

大津広報

1966—2

祝成人の日



現代長寿法



まずバランス

栄養

米パン 小麦といった主食偏重はいけません
農村の人でも長生きしている人は主食偏重になつていません。からだの内臓や筋肉はタンパク質でできているが老化しないためには新陳代謝をよくすることが大切
タンパク質 ビタミン ミネラルの多い食物を豊富に取らなければならぬ

頭もからだも

運動

食べたぶんだけ積極的に消費しなければならぬ
運動が必要なのはからだだけでなく、頭の運動も大いに必要 脳の細胞の数は百四十万 生れたときから変わりません しかも脳の細胞は百三十―百四十才まで生きることができます 脳の細胞はこわれにくいし 使えば使うほどよいのです ぼけない様にうんと使つて下さい

生きぬく根性

精神

からだも頭も使い過ぎていけないことはだれも承知のはず 眠りと遊びはからだや頭を使い過ぎないための安全装置だから この二つの欲求を大切にすること
精神面では長生きするには生き抜く根性も必要 百才まで生きてやるぞー というような目標をたてること
それには気を若くもつこと これは副腎皮質にも伝わりホルモンにも影響を及ぼします

- 2……現代長寿法
- 3……好天に祝福された成人の日
- 4……給食センター便り
- 5……農業構造改善事業▶新くまもと米づくり運動に協力しよう
- 6……税務署だより▶婦人学級茶道教室の初釜▶心配ごと出張相談のおしらせ▶三十二名に達したユースホステル会員▶精神衛生相談員設置
- 7……大津地区交通監視隊生れる
- 8……阿波丸の遺族はいませんか▶国道57号線大津バイパス▶五ヶ町村共同し尿処理場▶流感▶成人者に記念樹
- 9……善意
- 10……商工会だより▶身体障害者更生指導生募集
- 11……火の用心▶大津街道杉並木によせて
- 12……若草学園だより▶上月陸士をたたえる▶大津の文化財▶町長に手紙を書こう

好天に祝福された成人の日

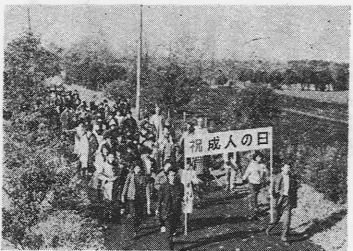
高原に流れる若人の歌声

午前十時七名の若人が日吉神社参道に集合、学生服あり背広あり、スカートありストラックスあり何れも軽快な服装である。

受付を終つて祝成人の日のブラカードを先頭に高尾野に向つて出発、新聞社やテレビの取材をも交えてにぎやかなハイキングとなる。

肌にかかる汗ばむほどの好天気、軒端にかかげられた日の丸の国旗が若人を祝してくれる。俵山、二重峠、鞍岳、八方岳と一八〇度に展開する風景は高尾野ならではの眺望で思はず素晴らしい」と伏誂の声が聞かれる。

高尾野部落の方々が拍手で迎えてくれる、下り山前方の草原で記念撮影して小休止、高尾野小学校庭まで引返し、校庭につづく草原で成人式を行う。

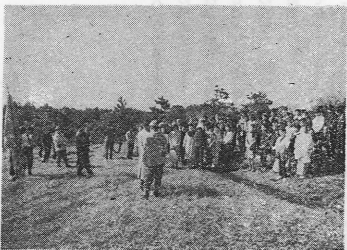


坂本町長、赤尾教育長の祝辞のあと、成人者を代表して笹原昭子さん(陣内)が力強く答辞を述べたあと大津町連合青年団に町長より団旗が贈られる。

草原のあちこちに円陣をつくり、思い思いの話題も賑やかに高尾野婦人会どころづくしのゼンザイヤおにぎりの炊出しをおいしくいただく。

歌声が流れる、フォークダンスの輪が広がる、町長さんも助役さんも教育長さんも若若と手を組み合つての交歓に汗びつしより。

すつかり打とけ合つたあとお世話になつた高尾野の方々に感謝しつつ帰路につく、若人らしい健康で明るい成人の日の一日、何よりも楽しい思い出多い一日であった。



昨年十一月三日、不慮の災難がおこり、完全給食が出来なくなりまして、翌四日から応急給食にうつりました。約二ヶ月の間、冷たい食事に対しても、事態をご諒解いただき、不平どころか、センターに対して協力と敬助を寄せられました。ご父兄ならびに学校側、町当局に対して心からお礼を申し上げます。

給食センターの使命を考え、復旧工事と並行しながら一日も早く温食を開始するため、一月十日から完全給食に移行しました。

給食センター便り
復旧順調
完全給食に移行

工事関係の現場の方々、センターの職員お互に譲り合い協力しながら、予定通り作業も順調に進んでいます。窓の入っていない未完成の調理場は、大変に冷たく、辛い日もありましたが、児童、生徒の皆さん達に温かい給食が出来ると思うと、心のはげみと楽しさを感じてやるのでした。

一月からはコンテナカバーも配給されましたので、一層温かい食事になつていふことと思えます。年明けてから、肉類をはじめ、その他の物資も値上げになり、調理も困難になってきていますが、一月分の単価は大体次のようになっています。

- 小学校 一食単価(回数一六) 二八円
- 中学校 一食単価(回数一六) 三五円
- 幼稚園 一食単価(回数一一) 三二円

生牛乳の飲用は、応急給食期間中は、粉ミルクの調理が出来ないため、週五回を実施して来ましたが、第三学期

分を繰り上げ使用して、残量が少くなりましたので、二月からは週二回の原型に戻ります。従つて他の週三回は脱脂粉乳によるミルク給食になります。

最後に応急給食の間、いろいろと便宜をはかり、調理場を提供していただきました、陣内小学校、護国小学校に対して深くお礼を申し上げます。

※一月給食の栄養価

完全給食(パン、ミルク、おかず)の場合
の文部省基準量栄養価

校別	栄養価	熱量 kcal	蛋白 g	脂肪 g	カルシウム mg	ビタミン			
						A IU	B1 mg	B2 mg	C mg
小学校	650	25.0	11.0	350	875	0.6	0.6	35	
中学校	850	35.0	14.0	500	1000	0.7	0.7	45	
幼稚園	500	20.0	8.0	300	600	0.5	0.5	25	

41年1月給食センター平均栄養価

校別	栄養価	熱量 kcal	蛋白 g	脂肪 g	カルシウム mg	ビタミン			
						A IU	B1 mg	B2 mg	C mg
小学校	665	24.1	12.3	361	900	0.71	0.62	38	
中学校	871	33.0	15.1	513	1021	0.83	0.77	49	
幼稚園	501	19.3	8.2	311	605	0.51	0.49	27	

農業構造改善事業

事業構想は大規模で

大津町の農業構造改善事業は、十二月を以て実施希望地区を締切り、一月中旬に協議会にはかり実施地区の指定を決定するとの、計画に基づいて諸準備を致しておりますところ、十二月中における希望地区が残念ながら二地域のみで、一月中旬における行事計画も変更をしなければならない状態となつてまいりました。しかも、実施希望地域でも新高地区の養蚕、中島地域の栗、ともに事業費はわずかに総事業わくの五分の一位の二〇〇〇万円程度であり、過日県農業会議主催による当町の推進座談会におきましても県側に照会しましたところ、これ以上の事業では県協議の既事業承認は困難であるかも知れないと見解でありました。

ところで農家のみなさん「農業構造改善事業は農家のみなさんのためのもの」であります。折角計画がおろす高額の補助融資を最高度にご利用し大津町農業の躍進をはかりたいと思ひます。

以上のような理由によりまして、事業推進計画も一月中旬に予定致しております実施地域の決定もやむなく期限延長をしなければならない状態にありますので、各希望地域では更に新たな大構想のもとに事業を推進して戴きたいと思ひます。

特に北部山麓の原野利用による畜産事業、東北地帯山麓の養蚕、更に知地基盤整備事業等新構想のもと奮起されるようお願いしております。

尚地域感会開催については事務局に連絡がありますといつても参加するように致しておりますのでお申し越し下さい。

新しくまもと米づくり運動 に協力しましょう

自由経済下の米作りは、政府統制撤廃論などの台頭により、一時的に他作物への作付け転換などが論じられた時もありましたが、農業経営上の安定性と共に、全国的には生産がのびているにもかかわらず、現実には消費の伸びがそれをオーバーして大巾な輸入米の増加に依存しているような状態であります。

熊本県ではこのような現状に即し、農業県としての面目と、農業経営の安定化をはかるため、今年度より「新しくまもと米づくり運動」が展開されることになりました。

県及び市町村段階でそれぞれの推進母体が出るわけでありすが、重点推進事項として

「集団栽培」

「防除体制の整備強化」

「高性能機械の導入」

「直播栽培の奨励」

等があり、今後それぞれの指導機関において指導されます。

本年度の米作りはぜひ、「新しくまもと米づくり運動」に御協力願います。

精神衛生相談員設置

県の指針で一月より精神衛生相談員として菊池郡市に有愛病院長中山先生と有働病院長高木先生が任命されましたので利用されるようお知らせします

相談日は

毎月第一月曜日は菊池保健所

第三月曜日は濁水町と大津支所が隔月に実施
(二月十四日と三月十四日は大津支所で実施されます)

時間は午前十時～午後三時まで

ユースホステル会員

広報一月号でおすすめていましたユースホステル会員は一月末で三十二名の加入申込がありました。

公民館では近くユースホステル協会大津支部を結成してホステル活動をすすめていくことにしています。

加入希望者は公民館まで御連絡いただきますと手続一切お世話します。

心配ごと出張相談

社会福祉協議会では毎月一日十五日を相談日ときめて心配ごとの御相談に応じています。が次のように出張相談を行うことになりました。

当日は県より家庭児童相談員をはじめ町の心配ごと相談

員など陣容をととのえてあらゆる心配ごとの御相談に応じますから御遠慮なく御来場下さい。

記

一、日時 二月十五日午前十時より午後三時まで

一、場所 南部地区 大林公民館

北部地区 上中公民館(矢護川)

茶道教室の初釜

婦人学級茶道教室講師鎌田英子先生(中)では一月十日中公民館で坂本町長を正客に迎え初釜開きを行つた。
茶のおりがはのかにただよう茶室で薄茶、濃茶のお手前に招待をうけた方々は初春のすがすがしさを満喫した。この茶道教室は毎月土曜日午後一時より中央公民館で行はれています。

税務署だより

所得税還付確定申告書の提出は早目に

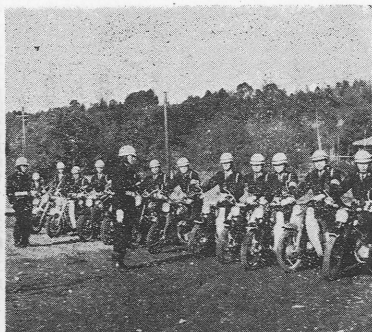
所得税の確定申告をして源泉還付を受けられる方は、本年から税法改正により一月一日以降いつでも申告ができるようになりましたので源泉徴収票等必要書類を早めに準備して、おそくとも二月二十日頃までに申告されるようお願いいたします

庁舎移転

新庁舎が竣工、二月八日より新庁舎で執務することになりました。

所在地

菊池市大字東府八七四の一
(菊池市営プール前)



正服も凛々しく 大津地区交通監視隊生れる

「交通戦争」と言はれるように、一日として新聞紙上にいたましい交通事故の載らない日はありません。大津地区交通安全協会では、この悲惨な交通事故の絶滅を図るため、町民による交通監視隊の結成を急いでおりましたが、一月十四日吉祥社に於いて結成式を挙げ、直に街頭に出て交通指導に当たっております。

街頭でお巡りさんによく似た人が交通指導をしているのを見かけられると思いますがこの人こそ毎日無報酬で奉仕して居られる交通監視隊員の方達です。隊員は隊長以下十五名で、無謀運転の監視や交通整理、事故被害者の救護など、交通警察に協力することになっていいます。

町民としてこの監視隊に協力することはもちろんですが、私たちが一諸に事故防止に真剣に取り組ましよう。

- 隊長 大塚円藏 交通安全協会会長
- 副隊長 高木末男 副会長
- ◇ 舟津正光 ◇ (菊陽村)
- 隊員 中野 広 産交
- ◇ 荒木 敏 産交
- ◇ 緒方計助 大津町室
- ◇ 米野 清 ◇
- ◇ 豊岡直行 ◇ 大津
- ◇ 木村孝義 ◇ 引水
- ◇ 緒方守 産業開発青年隊
- ◇ 石田才智 ◇
- ◇ 三島一郎 菊陽村
- ◇ 吉山秋義
- ◇ 村上鉄也
- ◇ 酒井立身

今年は大寒に入つてから殊の外寒さがきびしくなり

「カゼ」を引き易くなりました。例年流感は正月から三月にかけて発病が多いのですが、昨年未予防注射がありましてので成は余り多発しないかと思はれます。

インフルエンザの予防接種の免疫は大体一週間位で有効になり始め三週間位で最高になり三月まで有効で半年もたつと三分の一の免疫になつてしまふ。

又ワクチンもインフルエンザの全部に効くわけではなく現在四種類のワクチンが入つています。

それでその他
のインフル
ンザやカゼに
は効かないの
ですから予防
注射をしたか
らといつてま
るまる安心は
出来ないわけ
です

感 流

予防注射だけでは 安心出来ない

から体を丈夫
にしておいて
下さい。
症 状
寒け発熱を以
て急激に発病
し体がだるく
頭痛筋痛腰痛
関節痛などあ
ちこちが痛く
御飯もおいし
くありません
安静は非常に

大切で又部屋を暖たくし換気も十分に、勿論すぐ御
医者さんにかゝつて下さい。
肺炎などの余病が出なければ一週間位で治つてしまいま
す。 小さい子供程かゝり易く又老人は肺炎を起し易
いので十分注意して下さい。

学生諸君も試験前に発病したら災難ですから徹夜とか
夜ふかし等せぬ様にしたい方があります。

成人者に記念樹を寄贈

高尾野における野外成人式の席上古庄千代女さん
より当日の参加者全員に、金葉小手まりと銅積葉
を一组として二〇〇本の記念樹の寄贈を受けまし
た。厚く御礼を申し上げます。

阿波丸の遺族はいませんか

阿波丸は大東亜戦争中、連合軍の捕虜や抑留者に食料
衣料品などを補給する特殊な任務につき、昭和二十年四
月一日シンガポールから福島の途中、台湾海峡でアメリ
カの潜水艦に沈められた軍用船です。

当時この船には南方から帰還する軍人軍属一般野人及
び乗組員が二千二百七十四人乗船していましたが、助か
つたのは一人だけです。

大阪府に住む新井慶子さんはこの時の遺族の一人です
が阿波丸と運命を共にした人達の霊を供養すると共に連
族でお互に励まし合える阿波丸遺族のつどいを思い立
ち全国の市町村に遺族さがしを熱心に行き回されて居られます
現在判明したのは二十人の遺族に過ぎませんが、町内に
阿波丸の遺族がいましたら、役場福祉課又は社協にお
申出下さる様お願いします。

五ヶ町村で共同し尿処理場

一月十七日菊池郡町村長会で、大津、菊池、西合志、
合志、浪本の五ヶ町村で共同し尿処理場を建設すること
を決定した。
着工は四十一年度で二年継続事業、工費七〇〇〇万円
場所は未定である。



国道57号線大津バイパス

国道57号線大津バイパスについては一月上旬町長と職
長が上京、建設省および関係の向に早急実現方を陳情致
しました。

同バイパスは昭和四十一年度施行は困難でありましたが
三月末までにはその目録が立つ予定であります。

身体障害者更生指導生募集

身体障害者の自立更生をはかるため、県身体障害者更生指導所では次のとおり指導生を募集しています。
入所を希望する人は役場福祉課に申出て下さい。

記

- 一、募集期限 二月末日
 - 二、選 考 三月下旬
 - 三、入所予定日 四月上旬
 - 四、募集要綱
- ①応募の資格 介護を必要としない身障手帳を有する肢体不自由者



みなさまお買物は ぜひ 大津町で、

②指導科目、修業年限、募集人員

洋服科	一年	
洋裁科	一年	
プリント科	一年	若干名
刻印科	一年	
時計科	一年	
義肢科	二年	一名
③費用	授業料・無料	
食費	月約四〇〇〇円	(全員寄宿舎)
④中学卒業以上性別年齢を問わない		

商工会だより

○店舗の陳列、新改装に就き診断指導を御希望の方は
早急に御連絡下さい。

数件まとまりましたら、専門家をお招きして巡回個別指導をしていただきます。費用はいりません。

○青色申告者の決算指導の為本月より税理士を招へいたしますので御希望の方は申し込んで下さい。
申込者には追って期日をお知らせいたします。
これも費用は商工会で負担します。

○果して自分の経営はこれでいいのだろうか、どこに問題があり、どこを改善すればいいのか、熱心な経営者ほど、その様な悩みを持つておられることと思います。その様な方々の為に、県から中小企業診断員の方を派遣して、皆様方の経営を数字的に分析し助言勧告指導を行う制度があります。これも無料でされますが御希望の方は早急に御連絡をお願いします。

年度内に従業員研修会、経理担当者の実務講習会、その他の婦人対象の講習会等いろいろ予定しております。

大津街道 杉並木によせて

いよいよ一七〇本余の杉並木が伐採されるとの報道がなされた。

大津街道とあつては我々大津町民も無関心ではおれない宮崎交通会長岩切章太郎氏の隨筆「並木」の一節を紹介して御参考にして。

昔は美しい松並木がたくさんあつた。

杉並木や樺並木もあつた。その美しい並木がだんだんとなくなつてしまふ。全く惜しい事であり寂しい事であるなぜ並木がなくなるのだらう。

並木などもういらなくなつたと思つているからではないだらうか。無用のものと思うからあゝ簡単に切つてしまふのだらう。だが並木ははたして無用のものだらうか。

並木そもその始まりは、歩く人のために涼しい木陰を作ることであつた。その意味ではすでにそれほどの用もなくなつたといえる。しかし一度出来上つた並木は、次第に別の大きな効用をもち出して來ていた。

それは美しい景色を作るといふ非常に大きな役割りだつた。そのことは、広重の東海道五十三次の版面を見るとすぐ分る。松並木がどれ位景色を引き立てているか分らない。

このことは人が自動車で走るようになって、一増重要になつたともいえる。並木のある道とない道と、どちらが楽しいかドライブしてみるとすぐ分ることである。

すでに切り払はれた並木は仕方がない。しかし残つていゝ並木は、どうかくれぐれも大事に保存していただきたい。それと共に、新しい並木がっつきと出来上つて新しい日本の景観を飾る日を心から期待してやまない次第である。

上月陸士をたたえる

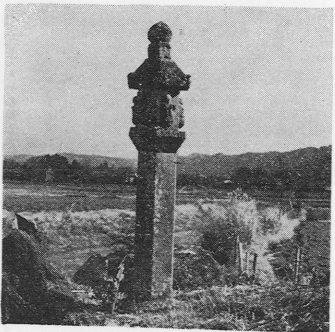
杉水出身の上月陸士は昨年六月より陸上自衛隊相浦教育隊に入隊し訓練中でしたが特技基本訓練課程において、首席の成績で卒業された旨通知を受けました。名譽を称えんと共に御健勝をお祈りいたします。



あと一息だ
火災シーズンを
のりきろう
火のもとを
たしかめて
おやすみください

一月十一日当地区火災の際は消防ならびに各位の御協力により納屋のみにて消火し得ました事を厚く御礼申し上げます。

御所原地区区長 中野 明



大津の文化財

御所原の六地藏 年代 江戸時代

猿渡より御所原にいたる道路の中間南側板の木の下に建立してある。

高さ二、八八米完形の見事な六地藏尊である。

建立の次第は碑文によれば「むかしこの地に六地藏があつたが中古以來断絶して年久しくなつたので、安永三甲、午三月之を建立した。

願主は俗名字野瀬兵衛もちかたは猿渡御所原馬場の村衆である」と刻まれている。

若草学園 だより

親もとで
楽しくすごした児童

本月の生活努力目標

◎善意をつくして楽しく生活する

年越しのため帰省した児童等は保護者に付添われ六日ニコニコ顔で続々帰園してくる。

園内は急に魚が水を得たように活気づく。事務室へ保育室へ指導員室へ、入れかわり立ちかわり児童が話しに来る、報告をやつてくる。

サア!!新しい年を可愛い児童の為に金職員が一塊となり

生活のまっ真中に飛込み遊ぶ(プレイ、ゲーム、スポーツ)ことにする。

来園者 高田教彦君 鍛冶ノ上住宅 少年雑誌六二冊

坂本要哉殿 大王松其の他

大津地区婦人会員殿 正月餅沢山

護川婦人会長殿外四十名

錦野婦人会長殿外幹部十五名

岩坂婦人会長殿外幹部十六名

御来園いたさき、お土産沢山かたけなくし誠に有難うございました。

大津広報 昭和四十一年二月発行
毎月一回発行通巻一七九号

スポーツ教室で楽しもう

卓球、パドミントンは
二月二十日より

公民館では毎年スポーツ教室を催し、できるだけスポーツを楽しんでいただいておりますが、錦野瀬田地区のソフトボール、大津地区のバレーボール、野外活動につづいて中央公民館を会場に二月二〇日より卓球、パドミントン教室を開きます。スポーツの楽しさを味わいながら体力つくり役立てて下さい。

皆様の御参加をお待ちします。

卓球 期間 二月二日より七日間

二〇日(日曜)二六日(土曜)は午後一時より

二日～二五日は午後六時より

指導 浜義寛先生(大津農高)

米岡章三先生(護川中)

パドミントン 期間二月二日より七日間

二七日(日曜)五日(土曜)は午後一時より

二八日～四日は午後六時より

指導 伊藤基記先生(熊女)予定

会費はいづれも無料ですが準備の都合上卓球は十八日、パドミントンは二十五日までに中央公民館に申込して下さい。

発行所 大津町中央公民館
印刷所 大津町坂本印刷所